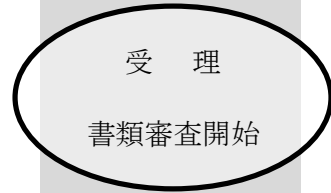
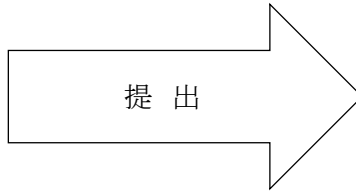


事業主

上士幌町役場

①事業認定申請



確認申請やその他官公庁に係る諸手続きは事前に行っても構いません。  
添付書類として必要な書類は様式第1号別紙を参照して下さい。

**【注意事項】**

書類に不備があったり、添付書類が不足していたりした場合は、全ての記載事項及び添付書類が揃った時点を受理日とします。

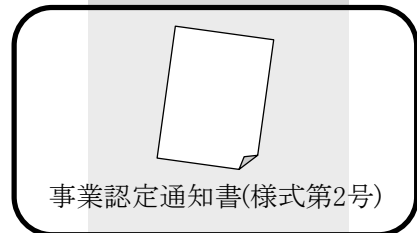
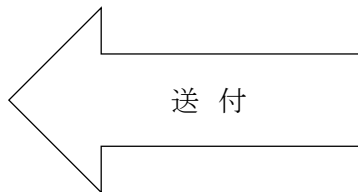
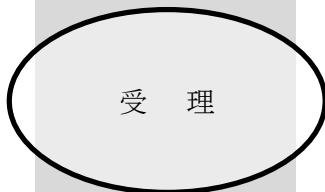
敷地周辺の居住環境に配慮し、地元調整は各事業主の責任のもと行って下さい。

②事業内容ヒアリング

**【事業主、施工業者に対して聞き取りを実施】**

建設課職員による事業内容の聞き取りを実施します。  
主な内容としては、建設場所、規模面積、施工業者、入居者条件、賃貸条件、工期、駐車場及び除雪堆積等についてです。

③事業認定

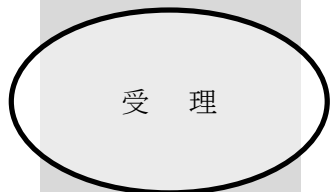
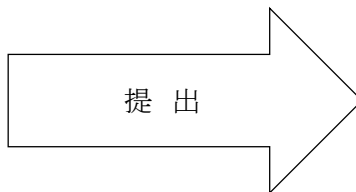
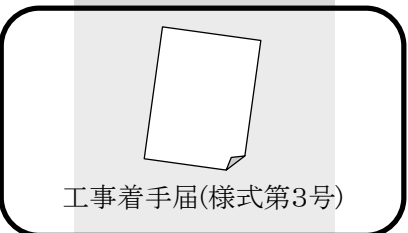


事業内容が町の要綱に合致している場合、役場から事業認定通知書を以って事業主に通知します。事業認定後より、工事に着手する事が可能となります。

**【注意事項】**

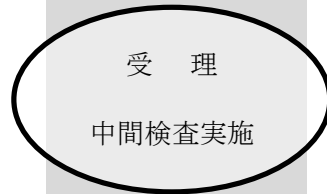
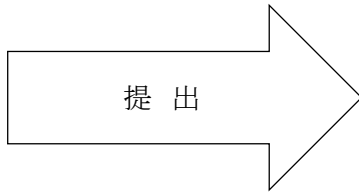
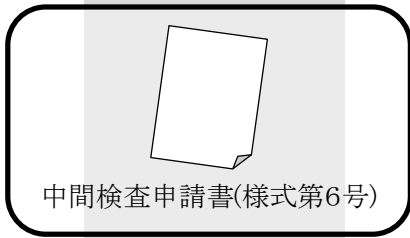
事業認定前に工事着工した場合、要綱違反となり助成対象となりません。

④工事着手



工事に着手した際には速やかに工事着工届を提出して下さい。

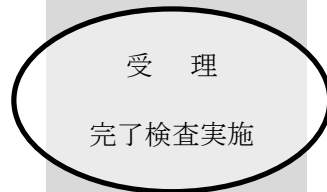
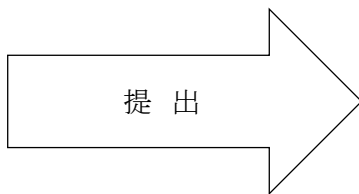
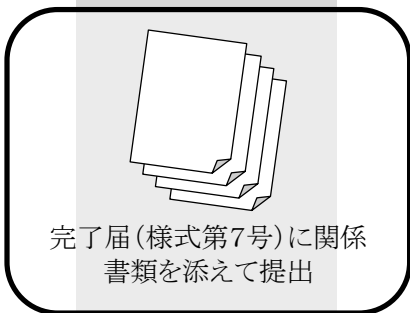
④ 中間検査



【中間検査の実施】

建設課職員による中間検査を実施します。中間検査では主に断熱材の施工状況を検査します。事業認定者は中間検査又は完了検査の内、少なくとも1回は立会いをお願いします。

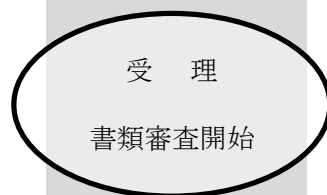
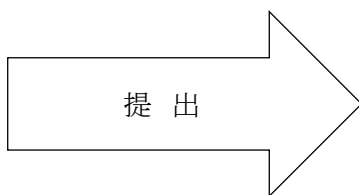
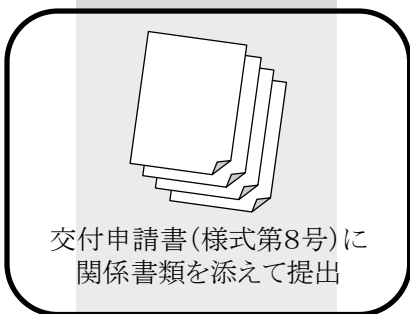
⑤ 完了検査



【完了検査の実施】

建設課職員による完了検査を実施します。完了検査は賃貸住宅を供用開始する前(入居者の入居前)に実施する必要があります。

⑥ 交付申請

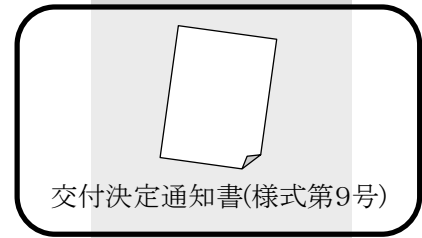
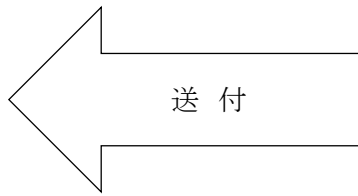
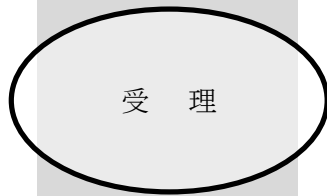


所有権保存登記が完了し、施工者への工事費の支払いが完了した後に交付申請を行って下さい。保存登記を行わない場合はその旨をお教え下さい。

【注意事項】

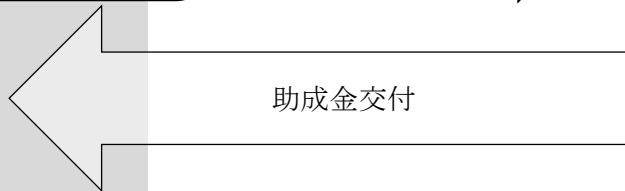
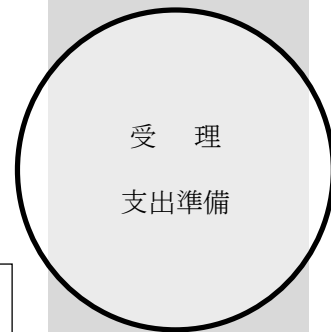
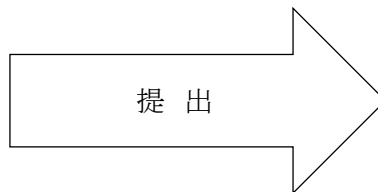
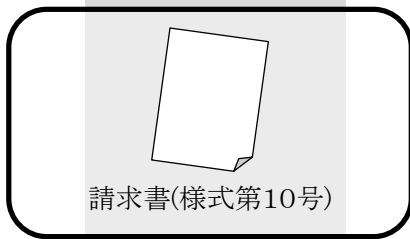
工事費が全て精算されている事が確認できなければ、助成金は交付されません。

⑦ 交付決定



交付申請書を審査し、正しく事業が遂行されている事が確認できれば、交付額を確定し、交付決定通知書を以って事業認定者に通知します。

⑧ 請求



事業認定者からの請求を以って、請求書に記載の金融機関に一括で助成金を振込みます。請求書提出から1～2週間程の期間を要します。

⑨ 維持管理

適切な維持管理をお願いします。  
最低でも7年間は賃貸住宅として管理して下さい。この間に賃貸住宅以外の用途に変更する場合、助成金の全部又は一部返還を命じます。  
毎年秋に入居状況調査を行いますので、調査への回答をお願いします。

⑩ 入退去管理

**【住民登録への監督】**  
住民基本台帳法第22条によると、転入をした日から14日以内に市町村に届け出なければならないとされています。  
新たに入居した方がある場合、転入又は転居から概ね1ヶ月以内に別記様式第1号に、その方の住民票の写しを添えて、役場建設課に提出して下さい(郵送可)。  
単身赴任や一時的に上士幌町に住んでいる方は場合によって例外とされる事もあります。  
入居者への指導(ゴミの出し方、迷惑行為の禁止、町内会への加入推奨等)についてもお願いします。